

前回の「つぶやき」を読んでくださった、武蔵野東学園武蔵野東小学校のI先生からメールを頂きました。今回、I先生にご許可を頂き、その内容を掲載させていただきます。

「紫草のことが書かれてありましたね。武蔵野東学園の校章には紫草の花がデザインとして使われています。こんな感じです。

<https://www.musashino-higashi.org/struct/ogo.html>

また、北原記念館の温室では紫草を育てておりまして、先日、白い花が咲きました。根っこから紫色が取れるということも校章を子どもに説明するときに話しています。



(I先生が送ってくださった紫草の画像)

自閉症児の保護者の会を、むらさき会と呼び、教員の懇親会のことを、ムラサキクラブと呼ぶなど紫草いっぱい学園でございます。

新校舎の記事も読ませていただきました。すてきな校舎になりますね。中学校での引越し生活が三年ほどですか？引越し、引越

し生活、また引越しと大変ですが、完成を楽しみにしております。

本校も記念館を二〇〇六年に建てましたが、年度の最後の二月に児童が入れるように工期を決めて、卒業する六年生が一月、新しい教室で生活できるようにしました。

明日は、二年生とスカイツリータワーへ出かけます。展望台、郵政博物館、すみだ水族館の見学をします。

次の、つぶやきも楽しみにしております。では、また。」

I先生とは教頭会で知り合ってから、長らくお付き合いをさせていただいております。「温厚篤実」という四字熟語がピッタリの方。お声もすてきで、話される内容が心にしみる、ずつとそばにいたくなるような、私が心密かに!?!お慕い申し上げる方です。コロナ禍もあり、近頃お会いできない日が続き、ももんとしておりましたが、メールを頂き欣喜雀躍。

浅薄な知識で、拙い文章を書いている私に、新たな視点を与えてくださいました。なるほど、武蔵野市にある武蔵野東小学校さんの校章は、紫草の花のデザインなのです。しかも絶滅危惧種の紫草を温室で育てている!なんと素晴らしい限りです。

実を申しますと、私は武蔵野市生まれ。そのう言えば、武蔵野市旗は、カタカナの「ムサシノ」をかたどった旗で、色は「紫」だと思

い出しました。武蔵野市や武蔵野東小学校さんはまさに紫草の本場なのですね。今一つ思い出しました。JR三鷹駅から吉祥寺方向に向かって歩いていくと、「むらさき橋」なる橋があったような…。

気になり、先日現地に行つてまいりました。ありました!

むらさき橋は、三鷹市と武蔵野市を結ぶ都市計画街路の一部として、両市により昭和三十年十一月に建設され、現在の橋は旧橋の老朽化に伴い、平成十年三月に架け替えられたとのこと。橋名は、旧橋完成の際に両市民の公募により、応募総数五百九十四通の中から選定されたのだそうです。

I先生のメールにより、コマ切れだった知識が一つにつながってきたような気がしています。感謝の気持ちを込め、親愛なるI先生に古歌をプレゼント。

「紫のひともとゆへに 武蔵野の 草はみながら あはれとぞ見る」―古今和歌集…詠み人知らず↓一本の紫草をいとおしいと思ふがゆえに、全ての武蔵野の草がいとおしく思える。愛する一人の人を思えば、その人に関わる全ての人たちもいとおしく思える。

ちなみに、I先生は男性です。この歌は、むらさき橋のたもとの碑に載っていたものです。誤解!?!の無きよう、念のために申し添えておきます。(立教小学校校長 田代 正行)